



一步前へ



糸魚川市立下早川小学校 標高 92m 児童数 74 名 令和元年 10 月 10 日発行 第 1018 号

市小学生親善陸上大会・上越地区陸上大会 結果報告

9 月 19 日（木）少し肌寒い天候の中、市小学生親善陸上大会が行われました。この大会は 6 年生全員が参加しました。これまでの練習の成果を十分に発揮し、出場選手全員が自己ベストを更新する結果となりました。特に、「800m」では、原 惺里奈さんが大会新記録で優勝し、男子「走り幅跳び」では、渡邊 惺さんが優勝するなど、成果が上がった大会でした。以下に大会の成績をお知らせします。



原 惺里奈さん 800m 2分36秒59 大会新記録

渡邊 惺さん 走り幅跳び 425cm 優勝

市小学生親善陸上大会・・・入賞者

800m	第1位	原 惺里奈さん	2分36秒59	大会新記録
走り幅跳び	第1位	渡邊 惺さん	425cm	
走り高跳び	第3位	紺野美優さん	115cm	
4×100mR	第6位	岩谷侑海さん 原 惺里奈さん 加藤小春さん 紺野美優さん	1分03秒40	

上越地区陸上大会・・・入賞者

800m	第1位	原 惺里奈さん	2分37秒48
走り幅跳び	第3位	渡邊 惺さん	413cm

5年生 清水 咲奈さんは 100m 予選に出場し 15 秒 50 で決勝に進みましたが、惜しくも入賞を逃しました。しかし、来年につながるレースとなりました。

学校保健委員会で「姿勢教育」を実施



左の写真は、G ボールで 30 回バウンドしたあとに撮影しました。無理のない美しい姿勢で座っています。バウンドすることで重心が定まり、上半身の重さを一点で支える「無理のないリラックスした姿勢」を作ることができます。当校では、児童の授業中の姿勢がくずれやすいこと、姿勢についての関心が薄いことを、健康づくりの課題であると感じていました。

昨年度から上越教育大学 周東 和好先生から指導していただき「姿勢教育」に取り組んでいます。授業の最初には「心地よい姿勢をとりましょう。」と日直が声をかけて授業を始めるようにしています。

当日は 15 名の保護者も参加し、児童とともに「心地よい姿勢」を体感していただきました。家庭に G ボールがあるご家庭は、ぜひお子さんと一緒に取り組んでみてください。

全国学力・学習状況調査の結果についてお知らせします

この調査は、全国の小学校6年生と中学校3年生に、4月に実施する学力調査です。新潟県全体では全国平均をやや上回っていることが報道されています。当校の6年生児童の結果についてお知らせします。残念ながら「国語」・「算数」とも、全国平均をやや下回る結果となりました。職員でこの結果について、どのようなところで間違っているのかを分析したところ、以下のようなことが分かりました。

<国語>

- 問題文を最後までしっかりと読んでいないための誤答が多く見られる。
- 文脈に即した言葉の使い方について、理解が不足している。例えば、「つまり」はどんなときに使用するか等の問題が苦手である。
- 「ことわざ」に慣れておらず、その意味を理解して適切に使うことに困難がある。

<算数>

- 単位量（「mm cm m km」「秒・分・時間」等の単位の計算）が苦手である。
 - 小数点の付け忘れ、計算間違いなどのうっかりミスが多い。
 - 問題と日常生活を結び付けて考えたり、説明したりすることが難しい。
- 学校では、これらのことを課題ととらえ、授業で繰り返し指導していきます。

<児童への質問>では

- 「人が困っているときは、進んで助ける」・・・全国平均に比べかなり高い。
 - 「地域の行事に進んで参加している」・・・全国平均に比べ高い。
 - 「家で自分で計画を立てて勉強している」・・・全国平均に比べ低い。
- 「国語」「算数」の勉強が好き、「読書」が好き、「授業はよくわかる」、と答える児童が多いことから、学習には前向きであることが分かります。しかし、家庭学習の時間や読書の時間は取れていない現状があります。中学校進学まであと半年となりました。個々の自覚をうながすとともに、家庭と学校で協力して学習習慣の形成を図っていきましょう。

学校全体ではどうでしょう・・・1学期の学校評価の結果から

- 学校にくるのが楽しい 87%
- 学校の授業がよく分かる 89%
- 家で「学年×10分」以上、読書や勉強をしている。 87%
- 困っている人がいると、声をかけたり助けたりしている。 95%
- 地域の人に、進んで大きな声であいさつをしている。 95%
- 早寝・早起きをしっかりしている。 86%（1年生は 69% 2年生 71%）
- 平日のメディア時間2時間未満 78%（1年生61% 2年生50% 3~6年 約86%）

低学年児童の就寝時刻が遅いこと・メディア時間が長いことが気になります。各家庭の実態に応じた改善が図られますよう、お願いいたします。

9月の秀句・・・赤とんぼや稲刈りにかかわる句が多かったです。

1年	おとうさんいねかりたいへんやすみなし	猪又一太	赤とんぼいっぱいいたのにどこいった	洪澤結梨
2年	赤とんぼわたしのめがねににているよ	高崎穂歌	いねひかりいっぱいかるぞがんばるぞ	渡邊結愛
3年	赤とんぼすきなところはどこだろう	樋口こころ	秋の空ゆっくり夕日しずんでく	岡崎雀乃
4年	おいしさが一つぶ一つぶどうたち	青代 駿	わたしの背へチマのくきはこしていく	磯貝小春
5年	帰り道家までつづくコスモスが	佐藤杏樹	秋の海夕日がうつってのびている	石垣愛実
6年	ベースふむ野球少年秋の空	岡田快人	虫たちの 熱血応援 野球場	紺野美優



10月19日(土) 下早川小学校文化祭 学習発表は9:20~

一人ひとりの児童が、もてる力をすべて出し切って、学んだことを発表します。現在、児童らは、ステージでの発表練習と作品作りを頑張っています。午後の活動では、東中吹奏楽部16名が演奏に来てくれることになりました。保護者・地域の皆さまのご来場を心からお待ちしています。

なお、学校業務改善のため、今年度から地域の各所に貼るポスターの作成を行わないことにしました。ご理解・ご協力をお願いします。